ものを言った大魚(丹南町)

丹南〈たんなん〉町当野〈とうの〉の山の上に池があり、この池の水をぬくと、山上から滝が落ちるように、とても美しいとのことであります。

むかし、この池に主〈ぬし〉といわれる大魚が住んでいました。

ある時、村の若者がこの大魚を捕〈とら〉えて帰り道に友達に出合ったところが、友達は若者に、

「どこへ行く。」 と尋ねました。若者が返事をする前に、大魚が、

「当野の榧〈かや〉の木へ味噌汁〈みそしる〉を吸〈す〉いに行く。」

と言ったので、驚いたということであります。

